

第87回ミニゼミ

「画家―前田青邨を探る!」

9月24日(日)

講師 学芸員 原 益彦さん

没後四十年を迎えた前田青邨の足跡をたどりました。

講義では、(一)少年期と中津川の町の様子、(二)梶田半古画塾での研鑽内容、が話されました。続いて(三)七十五年間の画業を五つの時期に分け、それぞれの時期の作品を見やりながら特徴を見ていきました。

青邨が悩みながらも努力を重ね、日本画を代表する画家になり、多くの日本画家を育て、日本の古美術の再現にも尽くした一生がよく分かりました。

後半は同じ下絵をもとに描いた「三日月」と「二日月」を比較して鑑賞しました。

帰省した時に、スケッチをしている青邨を見かけた人もいるでしょう。どこから恵那山をス



ケッチしたのか考えてみるのも面白いなと思いましたが。絵の見方を色々とお話された講義でした。



講義の後の交流会

図書館を身近に暮らしの中に

「私の図書館」(29)

伊藤 昇さん

1918年10月(大正7年)生れ。スラリと姿勢よくダンディ。99歳とはとても見えません。ロータリークラブ草分けの現役会員。例会にも毎回参加します。そして図書館くらの活動に共感し入会。

20歳から五年間の軍隊生活。27歳で二度目の召集。出発時には前田青邨画伯の三女である日出子さんが見送りに来てくれたそうです。

現中央公民館建設の際には、建設委員長を。青邨記念館建設時には「記念館は生誕の地、新町にこそ作られるべき」と主張。しかし苗木に決まりその結果は周知の通りでした。街なかでスケッチ中の画伯の為に交通整理をしたことも。

青邨画伯の戦時中の疎開先が伊藤さんの奥様の実家。画伯との関わりも深くエピソードも多々あり、お話は尽きることがありません。

新旧の中津川を知る大切な方です。たくさんの方の知恵をいただけることと思います。

好奇心に満ち人との交わりを大切にしてみるのが長生きの秘訣でしょうか。



第88回ミニゼミ

「中国の民族・風土・言葉を知ろう」

10月12日(木)

講師 吉村 剛さん

隣国であり古の時代に交流のあった中国は、暫くの間交流もほとんどなく、明治時代になって関係ができたが、広大で多民族の人口十三億人余の大国である。今回、この中国に留学・教師として長く滞在された経験も含めて中国の実情を語って頂きました。

骨子は①中国の地理と言語
②南北の風土の違い
③暮らしと社会問題
④食べ物について

漢族(92%)と55の少数民族の国、秦の始皇帝の統一(紀元前221年)から2200年の歴史、数々の王朝交替の歴史、美文を真似る

伝統や華北・華中・華南・東北・西北・西南で異なる言葉・食べ物・気候など。出席者からは「なかなか見えない中国の実態を、わかりやすく話され大変勉強になった」という感想が多く聞かれた。



十一月展示紹介

☆中央図書館

「地場産業企業の紹介と企業誘致」



☆山口図書館

「本に描かれた中津川の風景」



☆坂下図書館

「戦争と平和&健康と安全」

☆川上図書館

「私たちの村町の先人・賢人に学ぶ明治から150年の歴史」

☆福岡図書館

「アニメの世界へどうぞ！
あんな話、知ってますか？」

十二月展示予告

「中津川の不思議」

「なかつがわ図書館」(季刊)に掲載した中津川市の不思議発見を一挙展示します。

一月展示予告

「市内の温泉巡り」

図書館くらぶ員お勧めの本

白石一郎作「十時半事件帖」 包丁ざむらい編の『水馬の若武者』

表題の「水馬の若武者」は、時代小説はどうもと言われる女性方へのお薦めの本です。

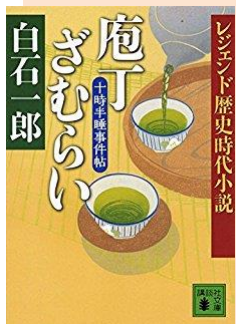
黒田藩の藩主が、太平の世の武士の軟弱化を憂えて、馬術指南の土岐と中之丸家の両家に、源平合戦の宇治川先陣争いに習って、福岡城の大濠で鎧兜を着用しての、先陣争いをするよう命じた。

馬術達者の両家の若き後継者は勇んで水練を開始するが、重い鎧を着ての訓練はどう工夫しても沈んでしまう。お互い秘密に水練をしていたのだが、土岐は、すでに渡り終えたなどのうわさを聞き、中之丸が、密かに土岐の水練を見に行き、土岐の溺れるのを助けた。お互いに当日の失敗による切腹を覚悟する。

最後の望みを託して、知患者で知られた総目付の十時半睡を二人で訪れる。

内容に魅かれ、一気に読んでしまいました。題名で分かるように、目に情景が浮かぶ絵画的な面もあり、十時半睡の人物の大きさ、飄逸な性格も面白く、本編以外もすべて、読みたくなりますよ。

(中野 記)



イベントのお知らせ

★11月ミニゼミ「地場産業企業の紹介と企業誘致」

- ・ 11月19日(日) 午後1時半から
 - ・ 場所 中央公民館 4-2学習室
 - ・ 講師 工業振興課及び地場産業企業
 - ・ 参加費 無料 どなたでも参加可
- ※ 近未来の中津川市の産業構造の展望と地域産業資源を活用した斬新な商品を全国・海外に展開している企業の紹介

☆第6回図書館まつりプレイベント第二弾

11月25日(土) 十時半より 公民館ホール
テーマ「本との出会いはきっと人との出逢い」
秋田県鹿角市立図書館長 小林光代さん
主催 読書サークル連絡協議会

☆第6回図書館まつり

- 11月26日(日) 9時半〜午後3時半
- ・ オープン・カフェ 2-1学習室
- ・ ビブリオバトル 11時〜
- 朗読(こだま) 13時〜
- 大型紙芝居(中山道物語) 13時30分〜
- オカリナ演奏(ドルチェ) 14時〜
- ・ バイオマス燃料による「焼き芋」ベランダ
- ・ 歯の細菌チェック(市歯科衛生士)会議室

第89回ミニゼミ 島崎藤村「夜明け前」上映会
10月26日開催。昭和28年公開
監督 吉村公三郎 制作・脚色 新藤兼人
中山道の景観を叙情的、実証的に表現された映画

～図書館は街の文化のパロメーター～

素敵な街には素敵な図書館あり！

元気な街には充実した図書館あり！

只今 新会員募集中！ 図書館で発見しませんか！

図書館くらぶ 会長 桑澤宏康 TEL 66-0249